

鶴見

消防団だより

Vol.5
令和2年3月号

第二分団・第三分団・第四分団・第五分団・第六分団・第七分団・第八分団・第九分団

特

- 1 ◆ 鶴見消防団長ご挨拶 ◆ 令和元年度主な活動内容：横浜市消防操法技術訓練会最優秀獲得！他
- 2 ◆ 令和2年鶴見区消防出初式 ◆ 鶴見消防団員募集 ◆ 消防団員インタビュー

集

鶴見消防団長ご挨拶



平成30年9月より鶴見消防団長に就任しました香取正彦でございます。日頃より消防団活動にご支援、ご協力いただきありがとうございます。令和元年度は台風の上陸も多く自然災害の恐ろしさを目の当たりにしました。区民の皆様の安全・安心を守るため今後も各関係機関と連携し、さまざまな状況を想定した訓練、取り組みを行ってまいります。今後とも「チームつるみ！」消防団をよろしくお願い致します。

広報委員会



訓練検討委員会



被服・装備検討委員会

鶴見消防団の3つの委員会。一人ひとりの力が大きな力チーム力に。鶴見消防団活性化に向けて活動しています。

令和元年度 主な活動内容



横浜市消防操法技術訓練会

11月16日(土) 横浜市消防訓練センター

最優秀：第八分団



鶴見区代表として横浜市大会に挑んだ第八分団。見事最優秀の成績を収め、市内20消防団の頂点に立ちました。横浜市代表として、今年行われる神奈川県大会への出場を決めました。

鶴見消防団消防操法技術訓練会

9月8日(日) 大本山總持寺大駐車場

最優秀：第八分団



<第八分団担当区域>

北寺尾・獅子ヶ谷・上の宮・東寺尾東台・東寺尾中台・東寺尾北台・馬場・東寺尾(一部)

優秀：第三分団



<第三分団担当区域>

浜町・弁天町・仲通・汐入町・末広町・朝日町・安善町・向井町・大東町・潮田町・寛政町・扇島

優良：第七分団



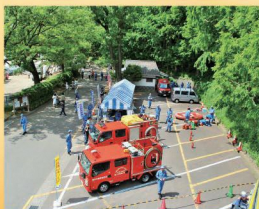
<第七分団担当区域>

駒岡・上末吉・下末吉・梶山・三ツ池公園

区内全8個分団で、消防技術の安全・確実・迅速を競う消防団の最も大きな大会。日頃の訓練成果を披露しました。訓練を重ねるごとに団員間の結束力も高まりました。

三ツ池公園(文化・環境)フェスティバル

5月18日(土) 三ツ池公園



消防団ブースでは消火器体験や、車両展示などを行いました。

つるぎんドット来~い!!

9月28日(土) 鶴見銀座商店街



新企画！消防車の前で「顔出しパネル」が来場者に大人気！

つるみ臨海フェスティバル

10月19日(土) 入船公園



秋の恒例イベントに消防団ブースを出展！団員募集活動を実施しました。

令和2年 鶴見区消防出初式



新春行事の一つである出初式で、今回は車両分列行進、災害を想定した総合訓練のほか、各分団の消防団員43名による礼式訓練を披露。来場者の皆さまから盛大な拍手をいただきました。そして地域の防火・防災を祈願し、消防職員と消防団員の連携による見事な一斉放水で令和2年がスタートしました。



教育・研修

消防団に入団したら…

消防団入団後は新入団員研修と呼ばれる基礎教育訓練を受けます。座学と実技があり、今回は実技について紹介をします!!

実技編

礼式訓練

どのような訓練？

気をつけ▶休め▶右向け-右▶左向け-左▶まわれ-右▶敬礼等 厳正な規律を身につけさせ、消防活動の基礎をつくる訓練。



消防ホース取扱訓練

どのような訓練？

ホースの搬送▶ホースの延ばし方▶ホースの結合・離脱▶収納等
消防ホースの長さ？ 1本 20m! 重さは8キロほど!!



放水訓練

どのような訓練？

筒先の操作▶背負い方▶降ろし方▶ホースとの結合・離脱等
筒先ってなに? 放水時にホースの先につけ水の形も変わります!



消防団員募集

鶴見消防団では**消防団員を募集**しています。

消防団は地域における**防災のリーダー**として地域に密着し、住民の安全・安心を守るという重要な役割を担い、現在男女合わせて約550名の団員が活動しています。性別、年齢、職業、趣味、家族構成は違っていても思いはひとつ「**自分たちのまちは自分たちで守る**」大事なことは「できるか、できないか」ではなく「**やるか、やらないか!**」あなたのチャレンジ待っています!

※消防団員の身分は、非常勤特別職の地方公務員です。入団資格は、年齢18歳以上で横浜市に居住、勤務し、又は在学している健康な方であれば、入団できます。

活動内容は鶴見消防団ホームページに掲載、ぜひご覧ください。

鶴見消防団

検索



お問い合わせ先

鶴見消防署 消防団係

☎ 045-503-0119

消防団員インタビュー



受け継がれる知識と技術
親子でまちを災害から守る

古川 真澄 副団長
古川 千明 団員
古川 昌玄 団員

消防団員は家族、地域、職場の方々からの支援、応援、協力があるからこそ活動ができると思います。そんな中で、妻と息子も消防団員として活動をともにしてくれていることに嬉しさと感謝の気持ちで一杯です。5年、10年先を見据えた消防団員の確保とともに、一人ひとりの団員がやりがいのあるチームつみ消防団の実現に向け素晴らしい仲間達とともに行動し、考えていきたいと思っています。



消防団員として
夫婦で地域貢献を

上野 和巳 団員
上野 紀子 団員

子どもの手もはなれつつあり、何か地域のためになること、自分たちにできることを探していました。そんな時に知り合いの消防団員に声をかけていただき入団。令和元年鶴見消防団消防操法技術訓練会には夫婦そろって出場しました。たくさんの先輩方に良くしていただき子供も楽しみながら参加しています。